

解説

# 清瀬市の浸水対策

さえき けいち  
佐伯 圭一

東京都清瀬市  
都市整備部下水道課  
施設計画係長

## 1 はじめに

東京都清瀬市は、東京都北部に位置し、埼玉県所沢市と新座市に囲まれるような形をしています。都心から30km圏内と交通アクセスも良く池袋駅まで約25分の立地となっております。都内でありながら農地や雑木林が多く、市北部の埼玉県との都県境には柳瀬川もあり、

水と緑に恵まれた豊かな自然環境が今もなお多く残っております。また市域は、およそ6.5km×2.0kmの狭長の地で、標高は南西で約65m、柳瀬川付近の北東で約20mと約40m以上の標高差はありますが、柳瀬川付近以外の地域は柳瀬川へ緩やかに傾斜している地形となっております(図-1)。

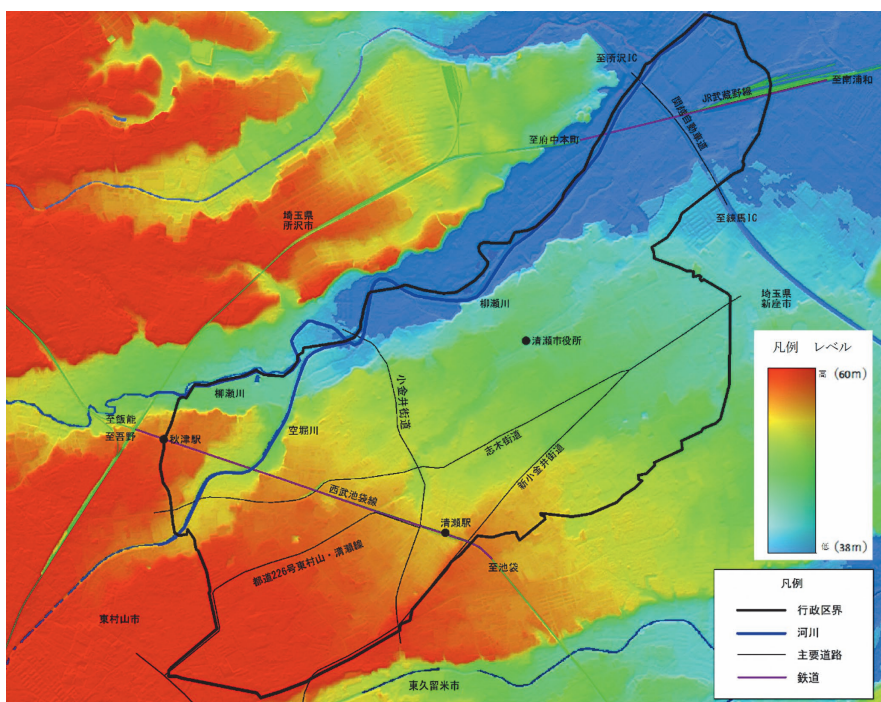


図-1 清瀬市の標高図

## 2 清瀬市の浸水対策について

### 2.1 浸水被害について

近年、急速な都市化の進展に伴い、農地や雑木林など浸透能力の高い土地が開発によって減少し、雨水を一時的に浸透・貯留する保水・遊水機能が低下している状況にある中、雨水排除施設の能力を上回る豪雨(表-1)が頻発しており、短時間に多量の雨水が道路や河川へ流出することから、市内各所で深刻な浸水被害が多発しています(写真-1、2)。

表-1 近年の浸水被害発生降雨（平成28年から令和2年）※降雨量は「中里雨量観測所」のデータを参照

年月日	件名	10分最大雨量 (mm/10min)	時間最大雨量 (mm/hr)	総雨量 (mm)
平成28年8月22日	台風9号	19	71	170
平成29年7月4日	台風3号	10	44	67
平成29年7月18日	集中豪雨	26	47	48
平成29年8月30日	集中豪雨	14	74	101
平成29年10月22日	台風21号	9	39	200
平成30年8月11日	集中豪雨	16	51	59
平成30年8月27日	集中豪雨	23	57	57
令和元年10月12日	台風19号	9	42	273
令和2年6月6日	集中豪雨	17	67	83



写真-1 平成28年台風9号による浸水被害状況  
(清瀬市中清戸四丁目付近)



写真-2 平成28年台風9号による浸水被害状況  
(清瀬市中清戸三丁目付近)

## 2.2 雨水管理総合計画の 策定

この状況を受け、清瀬市内でも特に被害箇所が集中する柳瀬川右岸第8-1排水区において、本市としては初の雨水公共下水道となる柳瀬川右岸5号雨水幹線整備を平成25年度より着手しています（図-2）。

また、柳瀬川右岸第8-1排水区以外においても、浸水被害が生じる要因分析やその課題を整理し、浸水対策に関する基本的な方針を策定する必要があることから、令和3年度に「清瀬市雨水管理総合計画」を策定しました。

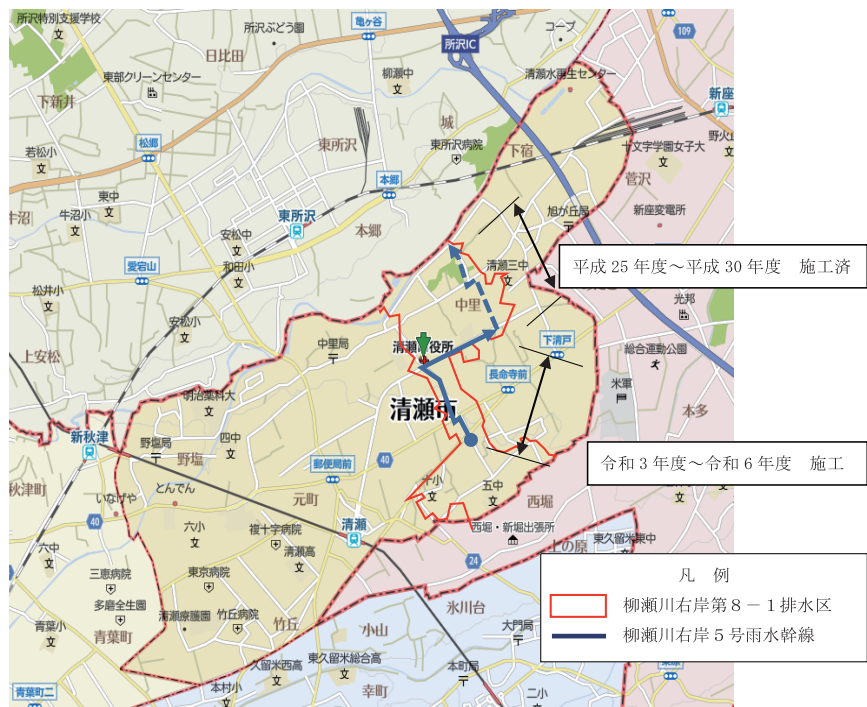


図-2 柳瀬川右岸第8-1排水区及び柳瀬川右岸5号雨水幹線